

訪問教育について

訪問教育とは、特別支援学校教育における教育の一形態で、通学して教育を受けることが難しい児童生徒に対して、教員が家庭を訪問して教育を行うものです。

令和3年4月現在は、高等部生1名、小学部生2名の計3名がそれぞれの学習に励んでいます。

1 目標

- (1) 心身の健康の維持・増進を図る。
- (2) 身近な人や物と相互にかかわり合う活動を通して、それらへの興味・関心を喚起し、自らかかわろうとする力を育む。
- (3) 一人一人の疾病や障害、発達段階や生活環境を踏まえた学習指導の実践に努め、より豊かな生活の拡大を図る。
- (4) 保護者との協力・連携を図る。

2 授業日数及び授業時数

○年間 35 週で、週 3 回、年間 105 日（210 時間）程度行います。

○1 回の訪問授業は 2 時間で、午前か午後のどちらかで行います。

（午前の部は 9：30～11：30、午後の部は 13：30～15：30）

状況に応じて、オンライン授業も行っています。

○スクーリング

同学年の授業や、学校行事・学部行事へ参加し、集団での活動を通して、経験を深め、興味・関心の幅を広げます。

※スクーリングの参加に当たっては、必ず保護者が付き添うことになっています。

3 学習について

○生活単元学習 自分と身近な社会や自然とのかかわりや伝統文化について関心を深め、季節に応じた作品づくりをしたり、学校行事（運動会や発表会、校外学習など）を通して、経験の拡大を図り、人や物への興味・関心を広げたりします。

○自立活動 個々の児童生徒の実態に応じて、五感を刺激する感触遊びや、揺れや振動を感じる遊び、ふれあい体操、課題別学習などを行います。

○1 日の訪問の授業の流れ（例）

学習活動	内 容
健康観察 1 始めの会	・呼び掛け、表情の観察、手足、顔、お腹や背中に触れるなどによる観察 ・始まりの歌、あいさつ、呼名、カレンダー、天気調べ、今日の予定など
2 生活単元学習	・「おはなしを聞こう」 ・「植物を育てよう」
3 自立活動	・「訪問集会をしよう」など ・「課題別学習」 ・「カレンダーをつくろう」 ・「手浴～泡で遊ぼう～」など
4 終わりの会 健康観察	・今日の振り返り、終わりの歌、あいさつなど ・呼び掛け、表情の観察、手足、顔、お腹や背中に触れるなどによる観察

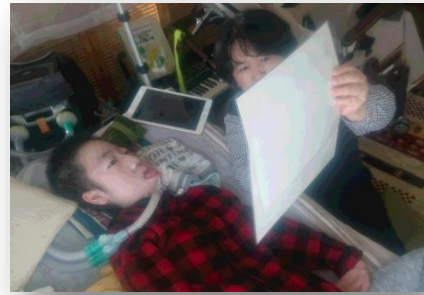
・教師と児童生徒の一对一を基本としますが、授業の内容によっては、家族などの参加や援助による学習（誕生会・散歩など）を行います。

4 授業の様子

生活単元学習

おじいちゃんおばあちゃん
ありがとう～プレゼントづくり

始めの会



授業の始まりに、健康観察と始めの会を行います。授業の始まりを意識するとともに、本時の学習への期待感を高めます。

授業開始前の手洗い
きれいになったね！

自立活動

足形



カレンダーをつくろう



ふれあい体操をしよう



5 訪問教育掲示板



毎月、訪問教育生が力を合わせて掲示
する共同作品を制作しています。

8月
～梅雨が終わった…

きせつは夏～

